

〒507-0013 岐阜県多治見市東栄町2-8-16
 tel. & fax. 0572-21-3368
 https://www.momogusa.jp
 多治見ICより車で10分
 JR多治見駅北口よりタクシーー12分
 (JR多治見駅より東鉄バス13分「高田口」下車1km)



ももぐさカフェ
 ルヴァンのパンと季節の野菜を使ったスープ
 11:00-18:00 (L.O 17:30) メニュー・席の予約不可
 *出張喫茶ミモザの日は10.30(水)です。

スケジュール
 11.2 sat- 11.4 mon 菓子の茶事一名残り一初座・中立・後座(満席となっております)
 11.11 mon- 11.13 wed 休廊
 11.14 thu- 12.6 fri 常設展示(火水休み)
 12.7 sat- 12.24 tue 暮支度展*(11日・17日は休廊)
 12.25 wed- 1.8 wed 冬季休廊

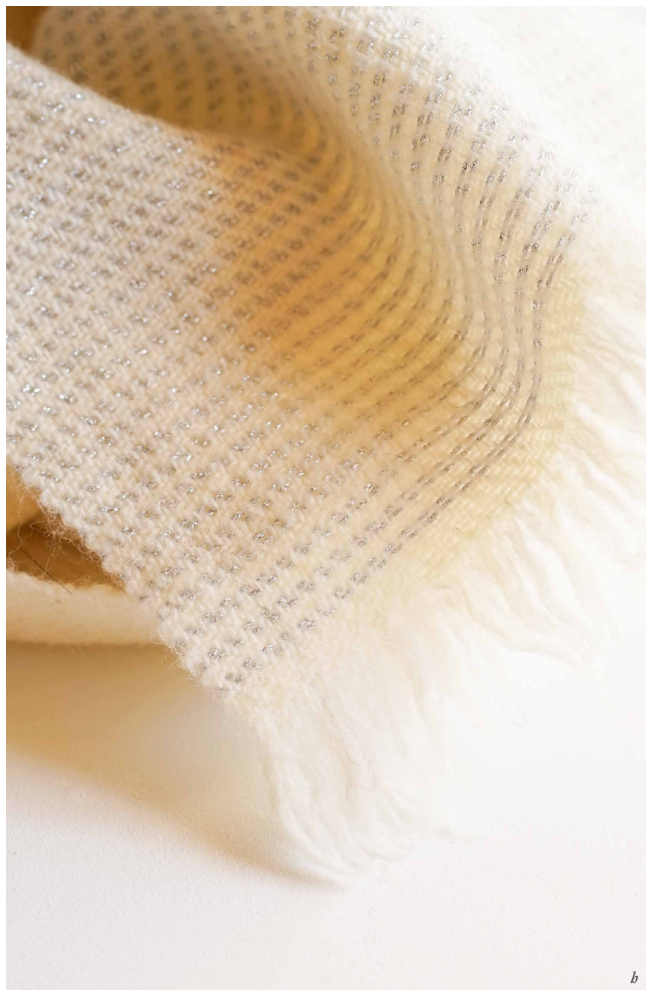
***暮支度展**
 年始に備え新しくしたい、揃えたい器や布もの。
 桑迫賢太郎さんのカレンダー、ふじっこぼんのシュートレン。
 (詳細はinstagram、ホームページにてお知らせ致します)

hou homespun

おもに羊の毛を使い、ストールなど巻物を中心に制作しています。
 ときどきアルパカやヤク、カシミアなどの獣毛も使います。
 そのままの毛の色をいかしたり、草木や化学染料で染めたりします。
 それらを紡いで糸を作り、機にかけて織ります。
 houという名前は、自分のイニシャルから考えました。
 ほう。ほー。ほっ。包。
 気の抜けた感じがホームスパンにぴったりのような気がしています。

上杉 浩子
 海外旅行雑誌の編集部を経てフリーランスの編集者に。
 料理、整体など生活と身体にまつわる書籍・雑誌に関わる。
 2005年ホームスパンを知り、翌年清野工房へ入門。清野祥子氏に師事。
 2010年よりhou homespun名義でホームスパンの展示会をスタート。

Home(家) spun(紡ぐ)。
 文字通り、家畜である羊の毛を刈り、洗い、染め、紡ぎ織ることを
 イギリスではホームスパンと言っていました。
 全ての工程を手で行っているところは、現在ではほとんどないようです。
 羊を丸刈りにすると、ゴミやら脂やらうんちやら、いろんなものがくっついてきます。
 それを丁寧に洗うと、おやまあ。ふっかふかのピカピカになります。
 染めには、色に応じて化学染料や植物を使います。羊毛は中々きれいに染まりません。
 でも、それもまたよし。かえって微妙なトーンが生まれます。
 それを紡いで、糸にしたら機にかけて織りに入ります。
 織り上がった！と思っても完成までは、まだまだ折り返し地点くらい。



ホームスパンの醍醐味、縮絨の作業が待っています。
 ゆったり織った糸をギュッと縮めて布にするのが縮絨の目的。
 足で踏んで、お湯の中でグルグルかき回して、またお湯の中でふりふりして
 やっと布に近づいていきます。
 スチームアイロンで形を整えて、ようやく一枚の布ができ上がるのです。
 通常のニット製品では使われることの減多にない単糸で織り上げるホームスパンの布は、
 糸の間にたくさん空気を含んでいるため、とっても軽いのにあたたか。
 大判シヨールでも300gを超えることはほとんどありません。
 いつでも、どこでも一緒に持って歩いて、あなたを優しく包んでくれます



lx: hou homespun
a: ANTIPAST
lx: babaco
m: momogusa salong
*k*m*: kitta*momogusa
*a*m*: ANTIPAST*momogusa

hou homespun

+momogusa autumn collection

2019.10.26 sat-11.10 sun
 11:00-18:00

会期中無休
 hou homespun 上杉浩子 在廊日: 10.26sat-18:00, 27 sun-16:00

二日間、上杉浩子さんにストールの楽しみ方、あしらい方のコツなどを教えていただきます



momogusa autumn collection
 hou homespunとのコーディネートをお楽しみください

ANTIPAST: 秋冬の靴下・服ほか
momogusa: 秋冬サロン・コラボサロン
 ANTIPAST * momogusa
 kitta * momogusa
 spologum * momogusa

サロンの着付や重ね方のご相談など、お気軽にお尋ねください